

01

社名 **FLENS 株式会社**商品名 **FLENS 特訓シリーズ**

価格（契約形態）

月額生徒11IDあたり
1000円～

対象学年

小学1年生～中学3年生

ジャンル（教科・形態等）

小：算数・国語・英語
中：理科・社会・英語・英単語・集団・個別指導

スペック

各講座指定教材を使用

サービス開始時期

2012年

使用環境

iOS、Androidタブレット

webサイト

<https://flens.jp/>

問い合わせ先

Email: info@flens.jp

FLENSの意味は「Focus Lean management and Efficient Learning Network Service」で、「効率的な事業運営」と「効果的な学び」に重きをおくサービスだ。学習塾のICT投資を考えた時に、授業運営のみならず、事業運営の根幹となる業務フローに関しても貢献したいという思いを込めている。

FLENS 特訓シリーズは、2018年時点で570教場、2万2000人以上の小中学生が受講している。

もともとは2010年に神奈川県県の学習塾のプロジェクトとしてスタートし、その設計思想は、ICTを活用し「学習の効率化をした」というより、むしろ「単調になりがち、やる気が持続しない」という課題のあったドリル演習講座の「学習体験の充実」だという。

その特徴は、全国にいる自分と習熟度が「ぴったりのライバル」とオンライン対戦形式でドリルを行い、生徒同士の「切磋琢磨」や「相互承認」を通じて、学習に対するやる気高め、成績向上もさることながら学習姿勢を身につけていくことだ。

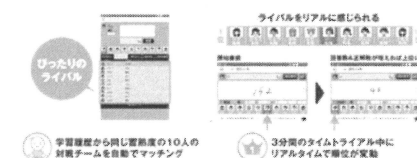
集団指導向けのサービスとして

いつもが本番になる「全国オンライン対戦」



全国オンライン対戦

本気で競える「ぴったりのライバル」



ぴったりのライバル

「やればできる、できるからやる」学習サイクル



家庭学習との連動

産声をあげ、個別指導、自立学習などの塾にもサービスを拡大している。昨今、学習指導形態やサービスはさらに多様化し、学習支援や教務支援の在り方も様々になっている。また、政府より「学習塾業に係る経営力向上に関する指針」が策定され「労働生産性の向上」がフォーカスされる時代になる。

その社会的背景を踏まえ、今秋より講師向け授業運営支援・学習管理ツール開発に着手している。例えば、無学年で講座開設ができた、出欠管理や遅刻欠席者対応ができるツールだ。

これら新サービスの効果を体

感できる機会を、2019年12月から21年3月までの期間で「FLENS 特訓シリーズ」の小学4年生の算数コンテンツを無償で提供するキャンペーンを開始する。詳細は、キャンペーン専用ページ(https://flens.jp/cp1_santoku4_mng1)より確認できる。



キャンペーン特設ページはこちら